

西谷 功 准教授

研 究 業 績 2024年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書（単）	『『南山北義見聞私記』の研究—附翻刻』、平成26-27年度東京大学東洋文化研究所附属東洋学研究情報センター研究成果報告書、iii+160p.	2016.3
著書（単）	『南宋・鎌倉仏教文化史論』、勉誠出版、xxxix+804p.	2018.3
著書（共）	『新版 古寺巡礼京都27 泉涌寺』、淡交社（上村貞郎・芳賀徹編）、143p. pp.22、23、26、27、35-37、40-63、70-76、78、79	2008.11
著書（共）	『御寺泉涌寺と開山月輪大師』、法藏館（泉涌寺）、85p.、pp.37-78	2011.9
著書（共）	『泉涌寺所蔵の中・近世史料に関する基礎的研究』、東京大学史料編纂所一般共同研究成果報告書（編著、西谷・大谷由香・高橋慎一郎・佐藤雄介・林晃弘）、200p.	2020.2
論文（単）	「パーリ文献を中心としたアスラの諸相」『龍谷大学大学院文学研究科紀要』25、pp.218-223	2003.12
論文（単）	「泉涌寺開山への諸相」『寺社と民衆』5、pp.27-52	2009.3
論文（単）	「泉涌寺創建と仏牙舍利」『戒律文化』7、pp.20-39	2009.3
論文（単）	「泉涌寺僧と普陀山信仰—観音菩薩坐像の請来意図」『聖地寧波 日本仏教1300年の源流』、奈良国立博物館、pp.260-263	2009.7
論文（単）	「デーヴァとアスラの戦闘理由—パーリ語文献を中心に」『密教図像』28、pp.1-21	2009.12
論文（単）	「楊貴妃観音像の〈誕生〉」、『東アジアを結ぶモノ・場』（アジア遊学132）、勉誠出版（西山美香編）、pp.112-127	2010.5
論文（単）	「近世泉涌寺の再建—伽藍復興と精神の回帰」『黄檗文華』129、pp.156-177	2010.3
論文（単）	「我禅房俊苧、泉涌寺及南宋仏教」『吳越仏教』7、pp.40-57（中国語）	2012.8
論文（単）	「天皇の葬送儀礼と泉涌寺—称光天皇を中心に」『大法輪』12月号、pp.124-128	2012.12
論文（単）	「近世天皇家の念持仏—泉涌寺奉安の仏像を中心に」『大法輪』12月号、pp.129-133	2012.12
論文（単）	「泉涌寺僧と南宋仏教の人的交流」『禅学研究』91、pp.95-126	2013.3

論文(単)	「「滄洲」と入宋僧—南宋代の律院の所在とその宗教的空間—」『早稲田大学総合研究機構プロジェクト研究』8、pp.57-72	2013.3
論文(単)	「鎌倉時代における泉涌寺流の道場荘厳について—仏画の宗教的機能」『密教図像』32、pp.38-61	2013.12
論文(単)	「栄西およびその門流と俊芴の交流」、『栄西と臨済禅』(別冊太陽日本のこころ 215)、平凡社(禅文化研究所編)、p.50	2014.3
論文(単)	「新出資料『南山北義見聞私記』発見の意義」『仏教学研究』70、pp.73-108	2014.3
論文(単)	「智積院新文庫蔵『十卷抄』について」『根来寺聖教の基礎的研究』科研報告書(宇都宮啓吾代表)、pp.88-101	2014.3
論文(単)	「蘭溪道隆と泉涌寺僧の交流」『東アジアのなかの建長寺』、勉誠出版(村井章介編)、pp.109-134	2014.11
論文(単)	「『視草雑記』著者「長典」と醍醐寺本『十卷抄』所持者「長典」」『智山学報』64、pp.73-90	2015.3
論文(単)	「文物からみた日中僧俗ネットワーク—京都・泉涌寺を例として」『東アジアのなかの日本美術』(日本美術全集6)、小学館(板倉聖哲編)、pp.188-189	2015.3
論文(単)	「釈迦十六羅漢図—「苦行」の釈迦と泉涌寺の儀礼」『鴨東通信』98、pp.18-20	2015.7
論文(単)	「禅律寺院における宋式「首楞嚴呪」「施餓鬼」儀礼」『明日の東洋学』32、pp.2-5	2015.10
論文(単)	「泉涌寺旧蔵「涅槃変相図」とその儀礼の復元的考察—鎌倉時代における宋式涅槃儀礼の受容—」『佛教藝術』344、pp.54-85	2016.1
論文(単)	「南宋時代における普陀山観音信仰の展開とその造形—泉涌寺伝来観音菩薩坐像を中心に」『東アジア仏教美術における聖地表象の諸様態』科研報告書(稲本泰生代表)、pp.113-140	2016.3
論文(単)	「泉涌寺の文化財—儀礼と信仰の視点から—」『國華』1458、pp.21-26	2017.4
論文(単)	「釈迦十六羅漢図」『國華』1458、pp.40-43	2017.4
論文(単)	「仏牙舍利、韋馱天、普陀山観音と宋代仏教文化—泉涌寺僧による「唐物」の請来と展開」『唐物 KARA-MONO—中世鎌倉文化を彩る海の恩恵—』、神奈川県立金沢文庫、pp.97-102	2017.11
論文(単)	「〈規則〉からみた南宋仏教請来の意義」『南宋・鎌倉仏教文化史論』、勉誠出版、pp.1-49	2018.2
論文(単)	「入宋僧曇照の行状—鉄翁守一との邂逅の「場」を中心に—」『南宋・鎌倉仏教文化史論』、勉誠出版、pp.201-242	2018.2
論文(単)	「宋式「金光明懺法」儀礼の請来と展開—泉涌寺を事例として—」『南宋・鎌倉仏教文化史論』、勉誠出版、pp.405-434	2018.2
論文(単)	「草座釈迦とその儀礼—泉涌寺を事例に」『お釈迦さんワールド』、龍	2018.4

	谷ミュージアム、pp.144-146	
論文(単)	「釈迦の思慕とその儀礼—宋代仏教の視点から」『お釈迦さんワールド』、龍谷ミュージアム、pp.220-229	2018.4
論文(単)	「入宋僧請来の「つかり湯」式浴室」『日本歴史』845、pp.77-79	2018.10
論文(単)	「〈舍利〉—泉涌寺との関わり」『観世』85-10、pp.26-34	2018.10
論文(単)	「大徳寺伝来五百羅漢図から復元される僧院生活」『徹底討論 大徳寺伝来五百羅漢図の作品誌—地域社会からグローバル世界へ—』科研報告書(井手誠之輔編)、pp.155-181	2019.3
論文(単)	「洛中洛外図屏風に描かれた戒光寺」『東京大学史料編纂所附属画像史料解析センター通信』85、pp.20-29	2019.4
論文(単)	「南宋仏教からみた鎌倉期戒律復興運動の諸相—「如法」の僧院生活と儀礼実践の視点から—」『唐招提寺の伝統と戒律』、法藏館(律宗戒学院編)、pp.137-172	2019.5
論文(単)	「鎌倉期東山における宋式寺院という「場」—泉涌寺の宋文化受容の視点から—」『地方史研究』69-4、pp.11-15	2019.8
論文(単)	「明恵撰『涅槃講式』成立の背景—俊苧請来の宋代涅槃儀礼の視点から—」『東アジア仏教思想史の構築—凝然・明恵と華嚴思想』予稿集、龍谷大学、pp.194-202	2019.12
論文(単)	「南都・北嶺の祖師忌—東アジア仏教儀礼の視点から—」『国際社会と日本仏教』、丸善出版(楠淳證ほか編)、pp.37-41	2020.1
論文(単)	「五百羅漢図から読み解く僧の出家生活」『ブッダのお弟子さん 教えをつなぐ物語』、龍谷ミュージアム、pp.160-167	2020.4
論文(単)	「羅漢会を読む—供養と儀礼—」『ブッダのお弟子さん 教えをつなぐ物語』、龍谷ミュージアム、pp.150-152	2020.4
論文(単)	「鎌倉期戒律復興の実像—泉涌寺僧が果たした役割」『説話文学研究』55、pp.32-41	2020.9
論文(単)	「祖師像と宋代仏教儀礼—礼讃文儀礼を視座として—」『アジア仏教美術論集 東アジア編IV(南宋・大理・金)』、中央公論美術出版(板倉聖哲編)、pp.410-450	2020.12
論文(単)	「唐宋代における仏牙舎利の〈発見〉—道宣伝持の仏牙を中心に—」『アジア仏教美術論集 東アジア編III(五代・北宋・遼・西夏)』、中央公論美術出版(板倉聖哲・塚本麿充編)、pp.185-222	2021.3
論文(単)	「唐招提寺蔵『南山北義見聞私記』をめぐる諸問題—附・翻刻—」『凝然教学の形成と展開』、法藏館(律宗戒学院編) pp.371-460	2021.3
論文(単)	「俊苧と宋代戒律の日本への影響—夏安居儀礼を中心に—」『鑑真和上と戒律のあゆみ』、京都国立博物館、pp.241-244	2021.3
論文(単)	「承久の乱前後における宋文化のひろがりと京洛東山—俊苧の宗教活	2021.4

	動に着目して—』『よみがえる承久の乱』、京都文化博物館、pp.172-180	
論文（単）	「13・14世紀東アジア海域を結ぶ普陀山観音信仰とその造形—新安沈船・金銅製菩薩坐像に関する一試論—』『アジア陶磁文化研究』4、韓国・国立光州博物館、pp.69-104（韓国語・日本語）	2021.12
論文（単）	「韋駄天説話の源流と変容—唐宋代の諸伝承と律学受講の場を視点に—』『宗教芸能としての能楽』、勉誠出版（高橋悠介編）、pp.82-104	2022.1
論文（単）	「北条時頼の臨終儀礼再考—俊苧・泉涌寺僧請来の宋代仏教儀礼・作法の視点から—』『ことば・ほとけ・図像の交響 法会・儀礼とアーカイヴ』勉誠出版（近本謙介編）、pp.211-240	2022.3
論文（単）	「五百羅漢図から読み解く僧の出家生活 2』『ブッダのお弟子さん 教えをつなぐ物語』別冊、龍谷ミュージアム、pp.48-51	2022.4
論文（単）	「天台山石橋五百羅漢と贊寧』『吳越国 10世紀東アジアに華開いた文化国家』勉誠出版（瀧朝子編）、pp.258-275	2022.10
論文（単）	「泉涌寺における唐物の受容』『「唐物」とは何か 舶載品をめぐる文化形成と交流』勉誠出版（河添房江・皆川雅樹編）、pp.212-229	2022.10
論文（単）	「泉涌寺の諸儀礼から読み解く中世仏教の姿』『日本史研究』725、pp.53-70	2023.1
論文（単）	「明恵撰『涅槃講式』成立の背景—俊苧請来の宋代涅槃儀礼の視点から—』『東アジア仏教思想史の構築 凝然・明恵と華嚴思想』法藏館（野呂靖・張文良・金天鶴編）、pp.311-330	2023.3
論文（単）	「草座釈迦像とその儀礼—宋元江南仏教儀礼の中世日本への伝播—』『釈迦信仰と美術 作品解釈の新視点』思文閣出版（稲本泰生編）、pp.307-343	2023.8
論文（単）	「涅槃会の変遷と涅槃図—東アジア仏教社会における「忌日」を視点に—』『「見える」ものや「見えない」ものをあらわす — 東アジアの思想・文物・藝術』勉誠社（外村中・稲本泰生編）、pp.595-627	2024.3
論文（単）	「鎌倉時代における泉涌寺流の喫茶・茶礼・供茶のひろがり—宋式の寺院生活と儀礼実践の視点から—』『「日本の伝統文化」を問い直す』臨川書店（重田みち編）、pp.91-121	2024.3
その他（単）	泉涌寺宝物館展示リーフレット『後水尾天皇と東福門院』、泉涌寺宝物館、4p.	2004
その他（単）	同上『泉涌寺伽藍の変遷』、泉涌寺宝物館、4p.	2004
その他（単）	同上『明正・後光明・後西・靈元天皇とその時代』、泉涌寺宝物館、4p.	2004
その他（単）	同上『孝明天皇と英照皇太后』、泉涌寺宝物館、4p.	2005
その他（単）	同上『泉涌寺所蔵 歴代天皇の御尊影と宝物』、泉涌寺宝物館、4p.	2005
その他（単）	同上『女帝・女院の文華』、泉涌寺宝物館、4p.	2005

その他（単）	同上『泉涌寺山内の近世絵画』、泉涌寺宝物館、4p.	2006
その他（単）	同上『経典と追善の祈り』、泉涌寺宝物館、4p.	2006
その他（単）	同上『泉涌寺蔵 近代皇室のご宝物』、泉涌寺宝物館、4p.	2007
その他（単）	同上『泉涌寺と皇室の御葬儀』、泉涌寺宝物館、4p.	2007
その他（単）	同上『俊苧律師とその弟子たち』、泉涌寺宝物館、4p.	2007
その他（単）	同上『宮廷の雅—後水尾帝と皇女と皇子』、泉涌寺宝物館、4p.	2007
その他（単）	同上『皇室の菩提寺』、泉涌寺宝物館、4p.	2008
その他（単）	同上『泉涌寺伽藍の歴史』、泉涌寺宝物館、4p.	2008
その他（単）	同上『乱世から治世へ—後水尾天皇と泉涌寺復興』、泉涌寺宝物館、4p.	2008
その他（単）	同上『孝明天皇と英照皇太后—幕末の天皇と皇后の宝物』、泉涌寺宝物館、4p.	2008
その他（単）	同上『女帝・女院の文華』、泉涌寺宝物館、4p.	2009
その他（単）	同上『法会と荘厳（I）—修正会—』、泉涌寺宝物館、4p.	2010
その他（単）	同上『泉涌寺における天皇の御葬儀』、泉涌寺宝物館、4p.	2010
その他（単）	同上『泉涌寺所蔵 近代皇室の宝物』、泉涌寺宝物館、4p.	2010
その他（単）	同上『ほとけの教えと祈りのかたち』、泉涌寺宝物館、4p.	2011
その他（単）	同上『泉涌寺所蔵 華麗なる近世屏風絵の世界』、泉涌寺宝物館、4p.	2011
その他（単）	同上『幕末の天皇家と泉涌寺』、泉涌寺宝物館、4p.	2012
その他（単）	同上『泉涌寺の儀礼と実践—鎌倉時代を中心に』、泉涌寺宝物館、4p.	2013
その他（単）	同上『後水尾天皇と泉涌寺復興—動乱から太平の世へ—』、泉涌寺宝物館、4p.	2013
その他（単）	「景福寺と泉涌寺—宋代仏教〈受容〉の場と〈顕現・供給〉の場」『中外日報』	2013.6.27
その他（単）	展示解説リーフレット『泉涌寺における天皇の御葬儀』、泉涌寺宝物館、4p.	2014
その他（単）	同上『泉涌寺所蔵 近世屏風絵の優雅なる世界』、泉涌寺宝物館、4p.	2014
その他（単）	「栄西の生きた時代」『栄西と臨済禅』（別冊太陽日本のこころ 215）、平凡社（禅文化研究所編）、pp.8-11	2014.3
その他（単）	「書評 大徳寺伝来五百羅漢図（思文閣出版）」『中外日報』	2014.8.22
その他（単）	「69 観音菩薩坐像（伝・楊貴妃観音）」『東アジアのなかの日本美術』（日本美術全集 6）、小学館（板倉聖哲編）、pp.238-239	2015.3
その他（単）	展示解説リーフレット『泉涌寺修正会—宋式金光明懺法の世界』、泉涌寺宝物館、4p.	2015
その他（単）	「4 東山泉涌律寺図」『京を描く』、京都文化博物館、pp.236-237	2015.3

その他（単）	「京都・悲田院の宝冠阿弥陀如来坐像」『究極の美仏 運慶と快慶』、エイ出版社、pp.128-129	2017.8
その他（単）	「76 灌洗仏形像経」、「77 釈迦如来降生礼讃文」、「81 南山北義見聞私記」、「91 草座釈迦図」、「101 釈迦羅漢図」、「102 釈迦十六羅漢図」、「103 十六羅漢図」、「107 釈迦如来涅槃礼讃文」『お釈迦さんワールド』、龍谷ミュージアム	2018.4
その他（単）	「涅槃図」『時空を越えたメッセージ—龍谷の至宝』、法藏館（龍谷大学創立 380 周年記念書籍編集委員会 編）	2019.7
その他（単）	「伝俊苾芻筆断簡」、「渡唐天神像」、「象海宗師像」、「観音菩薩坐像」、「補陀海山円通宝閣額残欠」、「泉涌寺再興日並記」、「泉涌寺殿堂并什物色目」、「長恨歌絵巻」『京都観音めぐり 洛陽三十三所の寺宝』、勉誠出版	2019.7
その他（単）	「5-1 五百羅漢図」、「5-5 羅漢図」『ブッダのお弟子さん 教えをつなぐ物語』、龍谷ミュージアム	2020.4
その他（単）	「127 南山北義見聞私記 春冊」『鑑真和上と戒律のあゆみ』、京都国立博物館、pp.303-304	2021.3
その他（単）	「34 北京戒光律寺古記」、「35 宇都宮信房像」、「36 俊苾芻律師像模写」、「37 泉涌寺勸縁疏写」、「38 不可棄法師伝」、「39 泉涌寺要集」、「40 東山泉涌律寺図模本」、「98 四条天皇像」『よみがえる承久の乱』、京都文化博物館	2021.4
その他（単）	「48 金光明懺法」、「49 重編諸天伝」『アジアの女神たち』、龍谷ミュージアム	2021.10
その他（単）	「S15 五百羅漢図」、「S17 羅漢図」『ブッダのお弟子さん 教えをつなぐ物語』別冊、龍谷ミュージアム	2022.4
その他（単）	「俊苾・泉涌寺僧請来の宋仏教と法然門流僧の受容—『教行信証』成立背景の一視点」『龍谷教学』56、pp.130-138	2023.3
口頭発表（単）	「泉涌寺創建と仏牙舍利」、戒律文化研究会第7回学術大会	2008.9
口頭発表（単）	「泉涌寺とイダ天」、京都市博物館連続公開講座	2008.10
口頭発表（単）	「泉涌寺僧と普陀山信仰—観音菩薩坐像の請来理由」、奈良国立博物館〈聖地寧波 日本仏教 1300 年の源流～すべてはここからやって来た～〉展公開講座	2009.8
口頭発表（単）	「近世泉涌寺の再建と黄檗僧の交流—高泉筆『東山記』を中心に—」、黄檗文華研究会	2010.10
口頭発表（単）	「泉涌寺と南宋仏教の人的交流」、禅学研究会学術大会	2011.11
口頭発表（単）	「我禅房俊苾、泉涌寺及南宋仏教」、呉越仏教第7回国際学術検討会	2011.11
口頭発表（単）	「聖なるモノと香—泉涌寺仏牙舍利と蘭奢待—」、泉山御流香筵	2012.10

口頭発表（単）	「鎌倉時代における泉涌寺流の道場荘厳について—仏画の宗教的機能」、密教図像学会	2012.11
口頭発表（単）	「俊苧律師と泉涌寺の歴史」、長久寺〈十夜〉	2012.12
口頭発表（単）	「泉涌寺僧と蘭溪道隆の交流試論—南宋天台僧・禅僧を介して—」、鎌倉禅研究会	2013.2
口頭発表（単）	「戒光寺開山曇照と鉄翁守一の邂逅の場所」、早稲田大学ほか主催〈中世の禅宗文化とその周辺〉	2013.3
口頭発表（単）	「南宋時代の臨安・台州周辺の諸寺院について—泉涌寺僧の参学寺院を中心に」、科研「東アジア仏教美術における聖地表象の諸様態」（稲本泰生氏代表）	2014.3
口頭発表（単）	「『視暈雜記』著者「長典」と醍醐寺建久本『十卷抄』所持者「長典」、智山勸学会	2014.5
口頭発表（単）	「中世寺院における宋代仏教文化受容の諸相—泉涌寺流を中心として」、東京大学東洋文化研究所共同研究〈中世寺院における宋代仏教文化受容の統合的研究—泉涌寺流を中心とした宋代仏教の相対化への試み〉	2014.7
口頭発表（単）	「泉涌寺旧蔵「涅槃変相図」とその儀礼の復元的考察」、東京大学東洋文化研究所共同研究〈中世寺院における宋代仏教文化受容の統合的研究—泉涌寺流を中心とした宋代仏教の相対化への試み〉	2015.3
口頭発表（単）	「泉涌寺と禅寺の意外な関係—禅律寺院のくらしと文化」、花園大学京都学講座	2015.7
口頭発表（単）	「楊貴妃観音の〈誕生〉」、京都文化博物館〈洛陽三十三観音再興十周年記念シンポジウム〉	2015.11
口頭発表（単）	「南宋制作「涅槃（変相）図」とその儀礼の復元的考察」、京都大学人文科学研究所共同研究〈古典解釈の東アジア的展開—宗教文献を中心課題として〉（藤井淳氏代表）	2015.12
口頭発表（単）	「鎌倉時代における泉涌寺のくらしと文化—時代の最先端としての宋文化」、歴史美術懇話会	2016.2
口頭発表（単）	「泉涌寺における宋代仏教儀礼文化の受容—伽藍、文物、僧」、東京大学東洋文化研究所共同研究〈中世寺院における宋代仏教文化受容の統合的研究—泉涌寺流を中心とした宋代仏教の相対化への試み〉	2016.3
口頭発表（単）	「「醍醐寺僧」長典の活動」、東京大学史料編纂所共同研究「醍醐寺文書聖教における泉涌寺関係史料の基礎的研究」（醍醐寺と泉涌寺）	2016.3
口頭発表（単）	「泉涌寺の仏像・仏画と儀礼」、大津市歴史博物館〈655 回れきはく講座〉	2016.7
口頭発表（単）	「泉涌寺における宋代律宗の儀礼と文化」、奈良国立博物館〈忍性—救済に捧げた生涯—〉展夏期講座	2016.8

口頭発表（単）	「釈迦如来像とその儀礼—宋代江南地域の事例から」、科研「中央アジア仏教美術の研究」（宮治昭氏代表）	2016.10
口頭発表（単）	「泉涌寺創建と南都戒律復興運動」、神奈川県立金沢文庫連続講座〈忍性菩薩を学ぶ〉	2016.12
口頭発表（単）	「俊苾律師と泉涌寺」、京都国立博物館〈皇室の御寺 泉涌寺〉展土曜講座	2017.1
口頭発表（単）	「泉涌寺における中国宋代の仏教儀礼と文化」、鎌倉禅研究会	2017.5
口頭発表（単）	「いわゆる「苦行釈迦」像とその儀礼」、科研「東アジア美術における仏伝の表象」（稲本泰生氏代表）	2017.7
口頭発表（単）	「入宋僧のみた風景、もたらした中国文化」、花園大学京都学講座	2017.8
口頭発表（単）	「泉涌寺仏牙舍利と謡曲〈舍利〉」、法政大学能楽研究所〈能と仏教〉	2017.12
口頭発表（単）	「鎌倉時代における中国祖師肖像画の受容と宋式仏教儀礼」、美術史学会東支部大会	2017.12
口頭発表（単）	「入宋僧と普陀山観音信仰」、神奈川県立金沢文庫連続講座〈唐物と東アジアの海域交流〉	2017.12
口頭発表（単）	「知られざる宋代天台の儀礼と文化」、龍谷大学 BARC 記念講座〈天台の思想と造形、文化、儀礼〉	2018.3
口頭発表（単）	「釈迦をめぐる儀礼とその空間」、龍谷ミュージアム〈開祖の生涯の可視化と儀礼空間〉（美術史学会西支部共催）	2018.4
口頭発表（単）	「Monastic Life as Derived from the Daitokuji 500 Luohans (大徳寺伝来「五百羅漢図」から復元される僧院生活)」、九州大学主催「A Comprehensive Look: The Cultural Biography of the Daitokuji 500 Luohans from its Local to Global Contexts (徹底討論：大徳寺伝来五百羅漢図の作品誌)」	2018.6
口頭発表（単）	「Buddhist Patriarch Portrait Rituals and their Adorned Spaces: The Sennyū-ji Temple as One Example」、イギリス・セインズベリー日本藝術研究所主催〈Display as an Ensemble Program〉	2018.6
口頭発表（単）	「新善光寺の歴史と文化」、新善光寺〈秋の新善光寺展文化財講座〉	2018.11
口頭発表（単）	「東アジアからみた鎌倉時代の戒律復興運動」、龍谷大学 BARC 記念講座〈戒律の思想と儀礼文化〉	2018.12
口頭発表（単）	「泉涌寺の創建—東山に創建された知られざる〈中国式〉寺院」、古代学協会	2019.4
口頭発表（単）	「歴代天皇の泉涌寺への帰依、葬送儀礼」、古代学協会	2019.5
口頭発表（単）	「江戸時代の泉涌寺復興と近世の天皇家」、古代学協会	2019.6
口頭発表（単）	「涅槃会の変遷と涅槃図—東アジア仏教社会における「忌日」を視点に—」、京都大学人文科学研究所共同研究〈「見えるもの」や「見えないもの」に関わる東アジアの文物や芸術についての学際的な研究〉（外村中氏代表）	2019.6

口頭発表（単）	「鎌倉期戒律復興の実像—泉涌寺僧が果たした役割」、説話文学会 2019 年度大会シンポジウム〈律をめぐる宗教的環境と説話文学との架橋〉	2019.6
口頭発表（単）	「羅漢さんの住む世界—羅漢図とその儀礼—」、香雪美術館〈お〜い！羅漢さん〉展講座（梅園会）	2019.6
口頭発表（単）	「泉涌寺に「楊貴妃」観音が伝来するのか?」、古代学協会	2019.7
口頭発表（単）	「宋式仏堂空間の荘嚴—泉涌寺を事例に」、科研「公武の信仰を統合した足利將軍家の宗教政策からみる室町時代の宗教絵画の包括的研究」（畑靖紀氏代表）	2019.11
口頭発表（単）	「長恨歌絵巻と楊貴妃観音」、新善光寺〈新善光寺講座〉	2019.11
口頭発表（単）	「明恵撰『涅槃講式』成立の背景—俊苧請来の宋代涅槃儀礼の視点から—」、日中韓国際シンポジウム〈東アジア仏教思想史の構築—凝然・明恵と華嚴思想—〉	2019.12
口頭発表（単）	「俊苧と宋代戒律の日本への影響」、京都国立博物館〈鑑真和上と戒律のあゆみ〉展記念講演会	2021.4
口頭発表（単）	「Use of Portraits of Vinaya School Patriarchs in Rituals and their Spaces: The Case of <i>Sennyū-ji</i> Temple（律祖師肖像画を用いる仏教儀礼とその空間）」、前近代日本宗教ワークショップ〈戒律復興運動研究の新知見〉	2021.9
口頭発表（単）	「Mt. Putuo Avalokitesvara's Worship and the Iconography Connecting East Asian Sea during the 13th-14th centuries」、韓国・国立光州博物館〈The 5th Preparatory Seminar for the 700th Anniversary of Shinan Shipwreck's Departure "The Yuan Dynasty's Trade and Exchanges with Other Countries" 「元の対外交流と交易品」〉	2021.10
口頭発表（単）	「泉涌寺俊苧将来の南宋僧院生活文化—羅漢図像をふまえて」、中津市歴史博物館記念〈西向くサムライ—鎌倉幕府と豊前国—〉講座	2021.10
口頭発表（単）	「天台大師像をもちいる儀礼」、大津市歴史博物館〈「西教寺—大津の天台真盛宗の至宝—」展、れきはく講座〉	2021.11
口頭発表（単）	「泉涌寺流の宋式僧院生活と実践—宋文化受容の一事例としての「茶」「花」、京都大学人文科学研究所共同研究〈「日本の伝統文化」を問い直す〉（重田みち氏代表）	2021.12
口頭発表（単）	「羅漢図から見る僧院生活」、龍谷ミュージアム〈ブツダのお弟子さん〉公開講座	2022.5
口頭発表（単）	「俊苧・泉涌寺僧請来の宋仏教と法然門流僧の受容—『教行信証』成立背景の一視点」、龍谷教学会 56 回大会シンポジウム〈『教行信証』研究の新たな可能性〉	2022.6
口頭発表（単）	「俊苧・泉涌寺僧による鎌倉戒律復興運動の実像」、泉涌寺夏季講習会	2022.8
口頭発表（単）	「鎌倉時代の寺院生活—禅律寺院を事例に」、妙心寺夏期講座	2022.9
口頭発表（単）	「俊苧—承久の乱と泉涌寺—」、姫路市市民教養講座（歴史講座 C コー	2022.9

	ス)「承久の乱をめぐる人々」第5回	
口頭発表(単)	泉涌寺流における茶・花—宋式寺院生活とその実践の視点から」、京都大学人文科学研究所共同研究〈「日本の伝統文化」を問い直す〉(重田みち氏代表)	2023.1
口頭発表(単)	「〈真正〉仏牙舎利の成立と展開」、名古屋大学〈国際シンポジウム「宗教遺産をめぐる真正性—宗教遺産テキスト学の発展的展開〉	2023.3
口頭発表(単)	「Southern Song Buddhism as Seen by Sennyū-ji Monks (泉涌寺僧がみた南宋仏教)」"East Asian Buddhist Interactions : Focus on Greater Hangzhou Region Connections with Japan during the Song/Kamakura-Muromachi Periods" (東アジア仏教の交流: 宋・鎌倉・室町時代に杭州圏と日本とのつながりを考察する)、アリゾナ大学ほか主催	2023.5
口頭発表(単)	「京都東山の寺院宝物館を歩く—寺の歴史と仏教美術の鑑賞基礎知識」、京都学講座(静岡)	2023.6
口頭発表(単)	「泉涌寺における天皇家の葬送」、京都学講座(静岡)	2023.10
